

令和5年度 事業所の職員評価の集計結果と改善策

社会福祉法人 樫の木福祉会 多機能型事業所わくわく

児童発達支援自己評価表結果

		はい	どちらとも いえない	いいえ	保護者のご意見	改善策等	
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			・定員10名の基準を満たしています。 ・少人数での支援であり、訓練と遊びのスペースがあります。	
	②	職員の配置数は適切であるか	2	1		・職員配置基準に対し1名加配をし、基準を十分に満たしています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			・公共の建物で、バリアフリーで玄関はスロープがついています。	
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3			・PDCAサイクルに沿って業務改善を行っています。	
	⑤	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3				
	⑥	事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			アンケートを実施しました。開所1年目の為、年度末に初めて掲載致します。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	1		現在、予定はありません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			・年2回職員全体研修を行っています。 ・他の事業所の見学に行かせて頂きました。良いところを取り入れています。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図る為標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3				
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3				

	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3				
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3				
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・教材ツールを数多く準備する事で、その時々々の活動がマンネリ化しないよう工夫しています。 ・一人ひとりに合わせて、楽しくできる活動内容になるよう心掛けています。 	
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	3				
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・支援表を確認して、担当を決め、支援内容の打合せや相談をしています。 	
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3				
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・支援記録以外に支援の様子を写真で撮り、記録として残しています。 ・記録を書き、ファイリングしたり、支援時の園児の様子を共有したりしています。 	
	⑲	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3				
	関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・管理者、児童発達支援管理責任者など最もふさわしい者が参画しています。
21		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・連携して支援をしています。 	
22		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				該当なし	
23		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				該当なし	
24		保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の先生と情報を共有しています。 	

25	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3					
26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3				<ul style="list-style-type: none"> ・研修を通し助言を受けています。 ・ST・保健師・心理士からの助言も頂いております。 ・保育士対象の研修等に参加しています。 	
27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1			今後、更に進めて行きます。	
28	自立支援協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3				<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、保健センターでの支援会議へ参加しています。 	
29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3				<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートを使って、様子をお知らせしています。 ・利用児の様子を、連絡ノートに記入しお知らせし、家での様子もお知らせ頂いています。 	
30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	3				<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニングの研修を職員が受講し、支援力の向上を図っていきます。 	
31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3					
32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3					
33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3				<ul style="list-style-type: none"> ・通常は連絡帳を活用し、情報共有や支援を行っています。 	
34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			3		<ul style="list-style-type: none"> 保護者会は現在ありません。 	今後アンケートをとり保護者会について検討していきます。
35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3					
36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	2				
37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	3				<ul style="list-style-type: none"> ・十分に気を付けています。 	

38	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			・連絡ノートを活用しています。	
39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3			感染症等で実施できていません。
40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	1			各種マニュアルは、定期的に職員に周知致します。
41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救助その他必要な訓練を行っているか	3				
42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3				
43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				該当なし	
44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3				
45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			年2回、職員全体研修で実施しています。	
46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3				